



自主・自律 協同 友愛

早鞆だより

令和7年10月9日

早鞆中学校

校長 園田 和臣

2年生、職場体験学習に臨みました

2年生は10月8日、9日の2日間、職場体験学習を行いました。自分の進路実現を見据えた進路学習として様々な職種の仕事に挑戦しています。海上保安庁やJRなどの公共機関、また保育・福祉施設、ホテル、生花、理美容関係、飲食関係など、多岐にわたる職種の仕事を生徒それぞれで経験させていただくことができました。事前学習でも、生徒が自分たちで事業所へ電話をかけ、時間や持ち物、注意事項などの確認を行いました。

職種は違いますが、「働く」ということに関しては共通しています。この貴重な経験を今後の進路選択に生かして行ってほしいと思います。



アスリート教室

9月10日に、1年生の体育の授業で元女子バスケットボール選手として活躍された指導者の方に来ていただき、バスケットボールの授業を行いました。基本的な技能はもちろん、体を動かす楽しさや効果的な運動の仕方などを教えていただき、貴重な経験になりました。またお話の中で、「自分軸」「他人軸」というキーワードを使って、原因を人のせいにはしないなどのことや「感謝の気持ち」に関することなどに触れられ、日ごろの生活にもかかわる大変有意義なお話を聞くことができました。生徒の皆さんは、ぜひ学校で生活する際も、自分の行動に生かしてってください。



中間考査(9月25日～26日)

先月末に中間考査が終わりました。これまでの学習の成果を発揮できるよう、試験当日まで粘り強く取り組んできた様子が見られました。

定期考査のころになると、点数や評定を気にする姿が見られますが、評価・評定は定期考査だけの結果ではありません。定期考査は日頃の授業で学習したことの確認であり、評価の一部です。「定期考査で90点以上だったから評定が4か5」などということではありません。中間考査後、今も当然行っている日頃の授業が大事になります。評価する3つの観点のうち「知識・技能」については、定期考査や単元末テスト、小テストなどからも評価しますが、「思考・判断・表現」は、課題に対してどう考え、話し合い等でどう表現するかも大事になってきます。「主体的に学習に取り組む態度」については、粘り強く、そして学びを自分でどう調整していくか、また学習後、視点に沿った学習の振り返りをしっかりと行うこと等が大事になります。

授業中の取り組み方や課題提出等、日頃の学習に主体的に取り組む、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の資質・能力をしっかりと身に付けていてほしいと思います。

10月の主な行事予定

10月8日(水)	職場体験学習(2年)一日目 学力テスト(3年)
9日(木)	職場体験学習(2年)二日目
10日(金)	社会見学(3年)
14日(火)	英検 IBA(全学年)
20日(月)	文化学習発表会取組開始
27日(月)	※弁当の日 学校開放週間 ~31日(金)
31日(金)	文化学習発表会